

平成 30 年度大阪管区气象台近畿地区気象研究会  
2018 年度日本気象学会関西支部第 3 回例会

プログラム

開催日時 : 平成 30 年 12 月 21 日(金) ~ 22 日(土)

(一日目) 14 時 10 分 ~ 17 時 50 分

(二日目) 09 時 30 分 ~ 16 時 50 分

開催場所 : 大阪合同庁舎第4号館 16 階大会議室

(大阪府中央区大手前 4-1-76)

【大阪管区气象台近畿地区気象研究会発表 一日目】

14:10 開会 司会:大阪管区气象台防災調査課調査官 山本 實

14:10~14:15 開会挨拶 大阪管区气象台気象防災部次長 永田 眞一

14:15~14:20 説明事項 (司会から説明)

※発表 1 題 25 分(発表 20 分+質疑 5 分) \*は発表者

座長:大阪管区气象台地球環境・海洋課長 経田 正幸

14:20~14:45 (01) 2018年6月29日に米原市で発生した竜巻とみられる突風について

\*原田正輝、朝原信長、東克彦(彦根地方气象台)

14:45~15:10 (02) 平成 29 年台風第 21 号による六甲おろし

\*光川祐平、向井直人(神戸地方气象台)

15:10~15:35 (03) 2018 年の台風による高潮について

\*荒木則孝、沖要一、土手滋子、足立謙一、洞口拓也(和歌山地方气象台)

15:35~16:00 (04) 平成 30 年台風第 21 号による高潮について

\*坂元賢治、田中秀和、岩城貴信、寺野浩之、高野宏之、高橋弘次  
(大阪管区气象台)

16:00~16:10 休憩

座長:大阪管区气象台防災調査課長 弘田 実

16:10~16:35 (05) 気温変動の要因分析

\*神田豊(大阪管区气象台)

16:35~17:00 (06) 洲本特別地域気象観測所移設前後の気象特性の変化

~予警報の質的向上に向けた取組みの基礎調査~

\*風本圭佑、森岡龍真、東直樹、堀田和彦、奥村志津香(神戸地方气象台)

17:00~17:25 (07) 竜巻等の予告的気象情報発表のための目安の作成

\*朝原信長、片岡彩(彦根地方气象台)

17:25~17:50 (08) Deep Learning を用いた地震波形検測

\*工藤祥太、下條賢梧(大阪管区气象台)

## 【大阪管区气象台近畿地区気象研究会発表 二日目】

司会:大阪管区气象台防災調査課調査官 山本 實

09:30～09:35 説明事項 (司会から説明)

座長:大阪管区气象台予報課長 岸本 賢司

- 09:35～10:00 (09) 2018年7月6日～7日の京都府大雨特別警報事例について  
\*長崎史津、谷條薫一、川村文恵、向井祐二、山本陽子(京都地方气象台)
- 10:00～10:25 (10) 紀伊水道周辺における下層環境場と奈良県北部での大雨との関連性  
\*風早範彦、飴谷義人、中村剛、大崎晋太郎、黒川和誠(奈良地方气象台)
- 10:25～10:50 (11) 石見空港で観測される風向の振動について  
\*木村翼(関西航空地方气象台)
- 10:50～11:15 (12) 庁舎移転による気象特性の変化について(その2)  
\*浅尾エルデ、渡邊裕介、大崎晋太郎(奈良地方气象台)
- 11:15～11:40 (13) 無線ロボット雨量観測所  
\*牧田広道、平尾龍一(京都地方气象台)

11:40～12:00 講評 大阪管区气象台気象防災部長 小出 寛

12:00～13:00 休憩

※発表順、発表者及び座長については変更の可能性あり。

### 【2018年度日本気象学会関西支部 第3回例会】

- 13:00 開会 司会:日本気象学会関西支部幹事 溝本 崇  
13:00～13:10 例会開会挨拶 日本気象学会関西支部長 竹内 義明  
13:10～14:10 特別講演  
「古文書からわかる昔の大地震」  
気象研究所地震津波研究部第二研究室  
主任研究官 弘瀬 冬樹  
14:10～14:20 休憩

14:20～14:30 説明事項 (司会から説明)

※発表 1題 20分(発表 15分+質疑 5分) \*は発表者

座長:日本気象学会関西支部常任理事 向川 均

- 14:30～14:50 ①紀伊水道周辺の下層暖湿気統計値を用いた大雨予測手法の検討  
\*矢野由和、岩本久雄、矢野孝志、片山保、枝元勝悟、狩集且之、  
秋山佳明、飯田早苗、甲斐智博、村松勇治(大阪管区気象台)  
14:50～15:10 ②CWD 指標を用いて解析した日本の降水長期変化と気温変化  
\*草薙浩(京都ウェザー研究会)  
15:10～15:30 ③日本沿岸海域における洋上風力ポテンシャルの長期変動  
\*和田光樹、大澤輝夫(神戸大学大学院海事科学研究科)  
15:30～15:40 休憩

座長:日本気象学会関西支部常任理事 石岡 圭一

- 15:40～16:00 ④冬季の大気境界層における風速変動  
—気象庁ウィンドプロファイラデータの解析—  
\*堀口光章(京都大学防災研究所)  
16:00～16:20 ⑤風力発電への応用に向けた風速鉛直シアの日変化の解析  
\*辻拓未、大澤輝夫(神戸大学大学院海事科学研究科)、小長谷瑞木(神戸大学/イー・アンド・イー ソリューションズ株式会社)、水戸俊成(イー・アンド・イー ソリューションズ株式会社)、畦地啓太(自然電力株式会社)、  
嶋田進(産業技術総合研究所)  
16:20～16:40 ⑥平成30年7月豪雨と台風第7号の初期時刻依存性実験  
\*榎本剛(京都大学防災研究所)  
16:40～16:50 例会閉会挨拶 日本気象学会関西支部常任理事 弘田 実  
16:50 閉会

※発表順については変更の可能性あり。